

着地型トラベルヘルパー養成研修会開催

てしかがえこまち推進協議会UD部会

てしかがえこまち推進協議会UD(ユニバーサルデザイン)部会では、UD観光の着地型トラベルヘルパー養成研修会を開催します。

ユニバーサルデザインとは、性別や年齢、障がいの有無などに関わらず、どなたでも利用できるという意味。着地型トラベルヘルパーとは、弟子屈を訪れる何らかのハンデのある方の旅のお手伝いをする人のことです。弟子屈に来られるさまざまな観光客の皆さんのサポートと案内をしてみませんか。

今回の内容は第1部基礎編です。第2部ステップアップ編を来年1月以降に開催する予定です。

- ▶日時/11月30日(日) 10時~17時
- ▶場所/ピュア・フィールド風曜日(弟子屈原野419-64)
- ▶参加費/1,000円(昼食代含む)
- ▶申し込み/11月25日(火)までに電話で申し込みください。

□申し込み・問い合わせ先/てしかがえこまち推進協議会UD部会 三木☎482-7111(ピュア・フィールド風曜日)まで。



さまざまな形で楽しい旅をサポート(UD部会のこれまでの活動から)

問い合わせ先/てしかがえこまち推進協議会事務局(役場観光商工課観光振興係☎482-2940(課直通))

ロシアの家庭料理と統計を学びませんか 釧路公立大の公開講座開催

- ▼日時/11月21日(金) 18時30分~21時
- ▼場所/町公民館 講堂
- ▼内容
 - 「クイズと試食で学ぶロシアの家庭料理」
 - 「統計手法の活用―記述統計と推測統計―」
- ▼講師/宮崎武俊教授(ロシア風暖炉・木炭式湯沸かし器の実物や模型を使い、ロシア特有の食文化を学びます)
- ▼対象/高校生以上の方
- ▼受講料/無料
- ※申し込みの必要はありませんので、直接会場にお越しください。
- 問い合わせ先/釧路公立大学総務課☎154-3211まで。

町職員の人事異動

【退職(平成26年9月30日発令)】

▶館田 康(環境生活課長)

【平成26年10月1日発令】()内は前職

▶環境生活課長兼川湯支所長 渡邊 忠(同課長補佐)

武四郎記念館の高瀬名誉館長が講演 松浦武四郎の素顔に迫る



高瀬館長(左)と三田村君(右)

阿寒国立公園80周年記念松浦武四郎講演会が10月8日、町公民館で開催されました。講師は、松浦武四郎記念館(三重県松阪市)の名誉館長を務める高瀬英雄さん。武四郎の熱心な研究者で、武四郎の足跡調査などで何度も来町し、町の皆さんとも交流しています。

また、5月に行われた少年の主張大会で、武四郎をテーマにした発表で最優秀賞を受賞した昭栄小学校6年の三田村優音君が「ぼくが『松浦武四郎』から学んだこと」を発表。三田村君の主張に感銘を受け、三田村君はじめ同校児童と交流してきた高瀬さんからは大きな拍手が送られました。

『発見! てしかが人』参加者を募集します

てしかがえこまち推進協議会温泉街部会

てしかがえこまち推進協議会温泉街部会では、講座「発見! てしかが人」を開催しています。

大自然や温泉に恵まれた弟子屈というまち。古くからここに暮らし、地元のことを語り伝える人。地元の自然や文化を研究する人。さまざまな知識やスキル(能力)を持つ都会からの移住者。その多くの方は、名前は知っていても、どのような経歴を持ち、どのようなことをされているかは、ほとんど知ることもありません。

「発見! てしかが人」では、このような方々にお会いし、お話を聞くことによって、その方を理解し、親交を深め、弟子屈を再発見することを目標としています。そのため、お話のフィールドは、お話しにちなんだ場所です。

「てしかが人」の懐に深く入り、弟子屈の魅力を再発見してみませんか。

11月の予定

□第6回「木育&弟子屈の林業」

木育は、子どもをはじめとする全ての人が「木とふれあい、木に学び、木と生きる」取り組みです。地域を見つめる一つの視点としての木育を、北海道認定の木育マイスターがご紹介いたします。また「弟子屈町における国有林(川湯担当区)の森林整備の現状」と題し、川湯森林事務所の森林官が、森林の役割や森林官の仕事についてお話しします。

▶日時/11月12日(水) 13時30分~15時

▶場所/原野のもり(旧からまつファーム)弟子屈原野453-1

□第7回「水に学ぼう」

水の上で、回る・進む・歩く…。

カヌーは乗せてもらうものだと思いませんか? どなたでも、初めてでも、あなたらしい水の上の世界を楽しめます。カヌーを使って、水との一つの付き合い方をちょっと体験。

当日は、野外で動ける服装でお越しください。スポーツでもなく、遊びでもなく『体を使って水と会話するイメージ』の内容となっていますので、お話する注意点が理解できる方であれば、どなたでも参加いただけます。体の源、弟子屈の暮らしの源の屈斜路湖の水と、カヌーを使って対話しませんか?

▶日時/11月27日(木) 13時30分

▶場所/和琴半島駐車場集合

※参加料は1回につき500円

※現地集合・現地解散

※当日参加もできますが、なるべく事前のご予約をお願いします。

□予約・問い合わせ先/てしかがえこまち推進協議会温泉街部会 酒巻☎090-6446-7230まで。

これまでの内容



第1回「アイヌ文化に触れる」(9/26)

講師は、てしかが郷土研究会 会員 斎藤敬子さん。アイヌ民族との出会いから、コタンに暮らし、アイヌと和人の間の橋渡しをしていこうと志した経緯と、アイヌ語地名の地図を作った松浦武四郎について、話していただきました。



第2回「ホースセラピー」(9/30)

講師は、2008年に乗馬施設・メジャーファームを設立した石井学さんご夫妻。帽子や手袋など装備も整え、馬のブラッシングから湖への乗馬まで、ホースセラピー全体の流れを体験させていただきました。



第3回「国立公園の中の弟子屈」(10/8)

講師は、環境省川湯自然保護官事務所の自然保護官 中原一成さん。国立公園全体や、日本と世界の国立公園について説明。自然保護官を志した経緯、阿寒国立公園の素晴らしさ、阿寒国立公園80周年記念誌の紹介もありました。

問い合わせ先/てしかがえこまち推進協議会事務局(役場観光商工課観光振興係☎482-2940(課直通))